

(社)日本雪氷学会北信越支部
2009年度日本雪氷学会北信越支部大会 開催要項

日時 : 2009年5月16日(土) 10:00~19:30

場所 : 加賀市セミナーハウスあいりす (加賀市山田町リ243 電話0761-73-5524)

次第 :

10:00~12:00	研究発表・製品発表検討会 アイリスホール(第1会場), 研修室3(第2会場)	
13:00~13:30	理事・幹事合同会議	研修室3(第2会場)
13:30~14:00	2009年度北信越支部総会	アイリスホール(第1会場)
14:00~14:15	2009年度支部賞授賞式	アイリスホール(第1会場)
14:30~17:20	研究発表・製品発表検討会 アイリスホール(第1会場), 研修室3(第2会場)	
18:00~19:30	懇親会	レストラン モア

その他 :

参加費 無料

懇親会費 3,000円(学生は2,000円)

セッション	タイトル / 発表者名
雪崩1 10:00-10:40 (座長:宮崎伸夫)	1 中越震災地域での雪崩発生状況(2008-09) 上石勲・山口悟・平島寛行・佐藤篤司(防災科研・雪氷)・町田敬(長岡技大)
	2 妙高・幕ノ沢における2008年大規模表層雪崩の流下経路と堆積量 竹内田香里1・平島寛行2・和泉 薫3・上石 勲2・河島克久3・山口 悟2・宮崎伸夫4・西村浩一5・Evgeniy Podolskiy5・鈴木 貴6・村上茂樹1・遠藤八十一(1森林総研十日町,2防災科研・雪氷,3新潟大災害復興科学セ,4(有)クライメットエンジニアリング,5名古屋大院環境学研究科,6新潟大院自然科学研究科)
	3 妙高・幕ノ沢の大規模表層雪崩によるスギ林の倒壊状況と雪崩速度推定の試み 竹内由香里1・鳥田宏行2・坂本知己3・萩野裕章4・後藤義明3・村上茂樹1・遠藤八十一(1森林総研十日町,2道立林業試験場,3森林総研,4森林総研九州)
交通1・吹雪 10:50-12:00 (座長:上石 勲)	*4 多極平板型冬期道路気象観測装置の開発(その1 放射冷却等の測定) 山田忠幸(山田技研)・杉森正義(越前クリエイティブ)竹内正紀(元福井大学工)・永井二郎(福井大工)・石坂雅昭(防災科研・雪氷)
	*5 多極平板型冬期道路気象観測装置の開発(その2 道路表面の熱流測定) 山田忠幸(山田技研)・杉森正義(越前クリエイティブ)竹内正紀(元福井大学工)・永井二郎(福井大学工)・石坂雅昭(防災科研・雪氷)
	6 レーザーと画像処理による積雪状況測定システムの研究 - ノイズ除去手法について - 高田英治(富山高専)・石丸民之永・羽賀秀樹・丸山敏介(新潟電機)・佐藤篤司(防災科研・雪氷)
	7 吹雪粒子が持つ電荷量の見積もり 大宮哲(北大大学院)・佐藤篤司(防災科研・雪氷)
	8 南極氷床における地吹雪広域自動計測のための簡易型吹雪計の開発 石丸民之永(新潟電機)・西村浩一(名古屋大)・小林俊一(新潟大/新潟電機)・根本柁樹・小杉健二・佐藤威(防災科研・新庄)
雪崩2 14:30-16:30 (座長:伊藤陽一 池田慎二)	9 平成21年「小雪」とスキー場で起きた雪崩 岩崎剛・町田誠・早川典生(町田建設(株))町田敬(長岡技大)
	10 2008・2009新潟県湯沢町芝原での全層雪崩発生に関する考察 松井富栄・町田誠・岩崎剛・早川典生(町田建設(株))
	11 雪中爆破による発破騒音の計測 町田敬(長岡技大)陸旻皎(長岡技大)町田誠(町田建設(株))上石勲(防災科研・雪氷)早川典生(町田建設(株))佐藤篤司(防災科研・雪氷)
	12 破碎材を用いた雪庇処理(福島県磐梯吾妻スカイラインでの実施事例) 下村忠一・新開龍三郎・元村幸時
	13 中部山岳地における積雪の地域特性の研究 - 08-09 冬期の観測結果(速報) - 池田慎二(新潟大院自然科学研究科・アルゴス)
	14 無雪期の地形データから積雪期の斜面形状を推定する手法の検討 伊藤陽一・富樫香流・石井靖雄(土木研 雪崩・地すべり研究センター) 綱川浩章(三重県県土整備部) 長谷川真英(国土交通省砂防部) 松田宏・本間信一(国際航業(株))
	15 レーザー計測データを用いた雪崩発生域・非発生域の植生状況の比較 富樫香流・伊藤陽一・石井靖雄(土木研 雪崩・地すべり研究センター) 綱川浩章(三重県県土整備部) 長谷川真英(国土交通省砂防部) 松田宏・本間信一(国際航業(株))
	16 日本における過去40年間の雪渓崩落災害の抽出と分析 河島克久(新潟大)・栗原靖(鉄道総研)・和泉薫(新潟大)
降雪 16:40-17:20 (座長:山口 悟)	17 降雪取り込み型低温室を利用した斜面に積もる新積雪密度の観測 石坂雅昭(防災科研・雪氷)
	18 降雪予測実験とレーダー・地上観測の比較:2008年2月の事例 中井専入・岩本勉之・本吉弘岐・山口悟・石坂雅昭・佐藤篤司(防災科研・雪氷)
	19 dBZについての統計量を用いた雪雲の種類判別分析 中井専入(防災科研・雪氷)
	20 新潟県内での気温に対する降水形態の地域差について 天藤由季子・熊倉俊郎(長岡技大)・竹内由香里(森林総研十日町)・山口悟・石坂雅昭(防災科研・雪氷)

セッション	タイトル / 発表者名
雪氷物理 10:00-10:40 (座長:竹井 巖)	21 TBAB hydrateのメモリー効果-水溶液濃度と攪拌の効果- 島田互・大島基(富山大理)
	22 人工氷晶雲における光散乱強度の測定 中西真純(富山大院・理工学教育部)・島田互(富山大院・理工学研究部)
	23 復氷過程のけるワイヤー周りの水膜の観察 田中るみ・ 対馬勝年・森本俊(富山大理)
積雪の構造 10:50-12:00 (座長:小南靖弘)	24 積雪の水分特性の測定 山口悟(防災科研・雪氷)・勝島隆史(長岡技科大)・佐藤篤司(防災科研・雪氷)・熊倉俊郎(長岡技科大)
	25 雪の浸潤前線における水侵入圧の測定 勝島隆史(長岡技科大)・山口悟(防災科研・雪氷)・熊倉俊郎(長岡技科大)・佐藤篤司(防災科研・雪氷)
	26 積雪中における水分移動のモデル化 平島寛行・山口悟・佐藤篤司(防災科研・雪氷)
	27 降雪装置を用いた雪えくぼの再現実験 茂木智行(富山大院)・山口悟・望月重人(防災科研)・島田互(富山大院)・川田邦夫(富山大極東)
	28 簡便な浸透モデルを用いた積雪底面流出量推定手法の検討 松元高峰・河島克久(新潟大災害復興科学センター)・外狩麻子・島村誠(東日本旅客鉄道(株))
雪氷化学・教育普及 14:30-15:20 (座長:木戸瑞佳)	29 積雪の過酸化水素濃度と主要イオン濃度 佐藤和秀・小林祐介・志田八州太郎(長岡高専)
	30 積雪の物質貯留および汚濁負荷濃度の調査 朝岡良浩(電力中央研究所)・竹内由香里(森林総研十日町)
	31 ペットボトルを使った過冷却水生成装置 藤野丈志((株)興和)
	32 不思議で楽しい氷の実験プログラムと氷作り 神田健三(中谷宇吉郎雪の科学館)
利雪・克雪・気候 15:30-16:40 (座長:松元高峰)	* 33 熱平衡式融雪作動制御装置 池田栄・杵渕英夫・小野坂和仁・田村盛彰
	34 熱サイホン発電の高度化と導入可能性に関する調査研究 対馬勝年・田中るみ・岩城廣光・龍祥世・作井正昭・小坂暁夫(富山大)
	35 二十日石による消雪日予測の雪氷学的検討 阿部真也(セツカールトン(株))・和泉薫(新潟大)・北川博正(自然観察指導員)・河島克久・松元高峰(新潟大)
	36 群馬県草津町氷谷における天然氷の形成過程() 山口健太郎(新潟大院)・和泉薫・河島克久・松元高峰(新潟大災害復興科学センター)
	37 上越地方の山地積雪、2008冬と2009冬 横山宏太郎・小南靖弘・中野聡史(中央農研北陸)・宮崎伸夫((有)クライメイトエンジニアリング)
計測・交通 2 16:40-17:20 (座長:山田忠幸)	38 国道17号に設置された積雪深計のデータについて 早川典生(町田建設(株))・平島寛行(防災科研・雪氷)
	39 道路への散水による夏の舗装冷却と冬の消雪の熱的效果 藤野丈志・坂東和郎・桑原賢二・小酒欽弥((株)興和)
	40 雪玉の安息角測定(その3) 小林俊市(防災科研・雪氷)

2009 年度日本雪氷学会北信越支部大会参加者各位

来る 5 月 16 日の 2009 年度日本雪氷学会北信越支部大会（総会・研究発表会・製品発表検討会）への参加をお申し込みいただき、ありがとうございました。

プログラムと予稿集を支部ホームページ <http://www.seppyo.org/~hse/> に掲載しましたので、お知らせします。下記に、注意事項や案内を記載しましたのでご確認ください。

【研究発表に関する注意事項】

1. 発表方法

会場にはパソコン(OFFICE XP が利用可能)と液晶プロジェクタを用意します。最新のパワーポイントのファイルには対応できませんので、ご注意ください。パソコンでビデオを上映される方は、念のためご自身の PC をご持参下さい。なお、希望者がいなかったため OHP は用意しません。

2. 発表時間

1 鈴：7 分，2 鈴：9 分（発表終了），3 鈴：12 分（質疑応答終了）とします。ファイルのコピーは事前に済ませておいて下さい。

3. 予稿集

当日、会場において予稿集や「雪氷北信越」は配布いたしません。ご承知おき下さい。なお、「雪氷北信越 29 号」は 6 月に支部ホームページに掲載（電子出版）します。印刷冊子（有料）をご希望の方は「雪氷」または HP を参照し、お申込みください(5/29 締切)。

【送迎について】

5 月 16 日は下記の電車到着時刻（12:13 および 13:04）に合わせて、JR 加賀温泉駅から大会会場「セミナーハウスあいりす」まで、ワゴン車（8 人乗り）による送迎を行う予定です。

- ・加賀温泉駅 12:13 着の「しらさぎ 8 号」
- ・加賀温泉駅 13:04 着の普通電車（金沢駅発 12:17）

一度に乗り切れない場合にはしばらく駅でお待ちいただくことになります。

「しらさぎ 8 号」に合わせた送迎は、13 時からの理事・幹事合同会議出席者の乗車を優先させていただく場合があります。

【懇親会について】

懇親会は、研究発表会・製品発表検討会終了後、18 時から「セミナーハウスあいりす」のレストランで開催する予定です。

会費は 3,000 円（学生 2,000 円）を予定しています（参加者数によって多少変更になる場合があります）。

【「セミナーハウスあいりす」への宿泊について】

大会会場となる「セミナーハウスあいりす」には宿泊設備やレストランもあります。

詳細は <http://www1.kagacable.ne.jp/~iris/irisindex.html> でご確認ください。

宿泊室は、和室（20畳）が3室と洋室（3-4名）が8室です。

宿泊料金は3,780円です（食事なし）。食事はレストランで食べることになります。

この「セミナーハウスあいりす」に、5月15日または5月16日に宿泊ご希望の方は、5月10日（日）までに下記の担当まで必要事項とともにメールでお申し込み下さい。

「セミナーハウスあいりす」に直接申し込むのはご遠慮下さい。

部屋割りは担当にご一任下さい。洋室は女性宿泊者を優先させていただく予定です。

申し込み先：上石 勲(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター) kamiisi@bosai.go.jp

必要事項：

氏名

連絡先

宿泊日（5/15，5/16）

宿泊日の食事の要・不要

5/15の夕食（1260円）

5/16の朝食（630円）

5/16の昼食（735円）

5/17の朝食（630円）

（5/16の夕食は懇親会のため用意できません）

ご要望等（特別にある方のみ）

【「セミナーハウスあいりす」のレストランでの昼食について】

「セミナーハウスあいりす」へ宿泊されない方で、5月16日の昼食を「セミナーハウスあいりす」のレストランでとることを希望される方は予約が必要となります。

昼食の料金は735円です。ご希望の方は、5月10日（日）までに、下記の担当まで「セミナーハウスあいりすには宿泊しませんが、5/16の昼食を予約します」と書いたメールを必要事項とともに送って下さい。

「セミナーハウスあいりす」に直接申し込むのはご遠慮下さい。

なお、上記の「セミナーハウスあいりす」への宿泊を申し込まれ、しかも5/16の昼食を頼んだ方は、この予約は関係ありませんので無視して下さい。

申し込み先：上石 勲(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター) kamiisi@bosai.go.jp

必要事項：

氏名

連絡先

【中谷宇吉郎雪の科学館への入館について】

5月15-17日に中谷宇吉郎雪の科学館を見学したい方は、科学館のご好意により、北信越支部大会参加者は無料で入館できます。

中谷宇吉郎雪の科学館の受付で「日本雪氷学会北信越支部大会の参加者」とお伝え下さい。

中谷宇吉郎雪の科学館の詳細情報は館のホームページ

<http://www.city.kaga.ishikawa.jp/yuki/>でご確認下さい。